

平成27年度 懐風館高等学校 第2回学校協議会議事録

日時 平成27年12月10日 15:00～16:40 於：校長室

出席者 協議委員：大関・南・川地・氏林

事務局員：校長・高橋・山本・大邊・岡本・永松 記録：大山・瀧本

内容

1. 会長挨拶
2. 校長挨拶
3. 資料確認

「アドミッションポリシー」「授業評価アンケート」「遅刻集計」

4. 議案

①平成27年度学校経営計画の進捗状況について

- ・(校長) アドミッションポリシーについて説明(部活動や行事などの学校にもほぼ共通して書かれている項目がある)。今後本校ではクラブ活動を活性化していきたい。生徒のマナーもよくなってきている。
- ・(進路状況) 5期生(現3年生)は転・退学等の少ない学年。就職に関しては去年よりも厳しい印象を受ける。年内の就職全員内定は難しい。進学では看護系希望者は16名、13名は合格している。四大で一般入試目指す者は若干名。
- ・(生指状況) 遅刻の数から見ても、生活面では落ち着いている。去年、はじめて遅刻年合計1000を下回った。今年度は増えるかと思われたが、現状を見ると遅刻数はそれほど増えることはないと思われる。特に2、3年生が落ち着いている。

②再編整備計画の進捗状況について

- ・1年は全員共通した科目を履修する。2年からは人文系・理数系・医療看護医療系・2つの専門コースに分かれる。現在の普通科総合選択制に比べて、系・コースごとの科目選択の幅を狭めた。いわゆる定食型。
- ・新設科目「サービスマーケティング」地域との交流をする。グループワークを通じて、さまざまな能力を伸ばす。野外活動を行う。ボーイスカウト的な活動もする。公立高校で取り入れているところは他にない。実際にボランティアもしていく。

③施設(多目的室)の見学

④授業アンケートについて

- ・芸術系・体育系の科目の評価が高い。
- ・学年進行とともに評価は高くなっていく。

5. 委員からの提言

- ・「サービスラーニング」については、グループワーク等で学んだことを生徒自身がまとめて発表することが重要である。
- ・グループワークでは、自然に囲まれた本校の特色を生かした体験学習を設定してほしい。
- ・将来は専門コースの生徒が学校行事などでリーダーシップを発揮できるようにし、学校全体の活性化につなげてほしい。基礎学力の充実も重要である。
- ・中学生に対しては、クラブ活動が活発であることが高等学校の魅力の一つである。クラブを活性化してほしい。

6 閉会挨拶（校長）